BEST AVAILABLE COPY

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

63-060672

(43) Date of publication of application: 16.03.1988

(51)Int.CI.

HO4N G06F 3/12 G06K 15/00

(21)Application number: 61-202719

(71)Applicant: CANON INC

(22)Date of filing:

30.08.1986

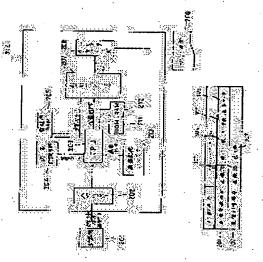
(72)Inventor: IGARASHI MASARU

(54) IMAGE FORMING DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To speedily output not only characters but images by storing and registering inputted image data so as to be retrieved, and reading and outputting ${}^{\sharp}$ the previously registered images.

CONSTITUTION: Image data and a control instruction from a computer (host computer) 201 are inputted to a CPU203, and the image data is stored in an image storage buffer 210. There are an image register instruction 301 and an image printing instruction 302 in the control instruction of such a case. The instruction 301 consists of an image ID303, lateral bite numbers 304, data numbers 305 and image data 306. The ID303 is the identification symbol of the image to be registered. On the other hand, the image printing instruction consists of the image ID 303 and the enlargement ratio 307 of the registered image. The ID is put on the image sent from the computer 201 as an identification number and is stored in the buffer 210, whereby image data can be printed with only designating the ID.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

THIS PAGE BLANK (USPTO)

99日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭63-60672

@Int_CI_4

識別記号

厅内整理番号

⑩公開 昭和63年(1988) 3月16日

H 04 N 1/387 G 06 F 3/12

7170-5C

G 06 K 15/00

7208-5B 7208-5B

審査請求 未請求 発明の数 1 (全7頁)

❷発明の名称

画像形成装置

创特 昭61-202719

昭61(1986)8月30日 砂出 頭

⑫発 明 者 五十 嵐 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キャノン株式会社内

の出 願 キャノン株式会社 人

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

多代 理 人 弁理士 大塚 康徳

1. 発明の名称

画像形成装置

2. 特許請求の範囲

(1)入力された情報に従つて画像を形成する画 復形成装置において、入力された画像を検索可能 「に記憶する記憶手段と、外郎からの指定に基づい て、前記記憶手段から予め登録された前記画像を 続み出して出力する出力手段とを備えることを特 徴とする画像形成装置。

(2)出力手段は、外部からの指定に基づいて、 予め登録された画像を変倍して出力することを特 数とする特許請求の範囲第1項記載の画像形成装 Ø.

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は、画像形成装置、特に画像データの出 力が可能な画像形成装置に関するものである。

[従来の技術]

画像形成装置、例えば従来のブリンタは、ホス トコンピュータから送信される印字データや印字 指令に基づいて活字を打刻して印字を行なつてい た。しかし、近年になり文字をドットの集合で表 わすようになつてきた。このため文字だけでな く、任意の形の表現が可能になり画像(イメー ジ)も印字可能になつてきた。第2図はその印字。 例を示す。101、104、105は囲像、 106は罫線で、その他は文字である。文字も画 像もドツトで構成されているから、接続されてい るホストコンピュータ201からドツト信号を順

次1行分あるいは1ページ分送信すれば、第2図 の印字例は出来上がる。しかし、この方式では送 信する印字データ量が膨大になる。例えば、解像 度3000PI(1インチに300ドット)のブ リンタではA4サイズ1ページ分、約1メガバイ ト程度になる。ホストコンピュータとプリンタ間 のデータ転送速度を一般によく使用されるRS 2 3 2 C シリアル転送方式で 9 6 0 0 8 P S で送 ると約18分かかる。このためブリンタ側にキャ ラクタ・ジエネレータを内蔵し、ホストコンピ ユータからは文字コードのみを送り、ブリンタ側 では受信した文字コードに対応した文字パターン を捜し、ドットパターンに展開して印字するよう になつた。この方式だとA4の1ページに 5000文字(ほぼ全面)印字したとして、漢字 ならば約10キロパイト、英数字なら5キロパイ

する画像形成装置を提供する。

[問題点を解決するための手段]

この問題点を解決するための一手段として、本発明の面像形成装置は、入力された画像を検索可能に記憶する記憶手段と、外部からの指定に基づいて、前記記憶手段から予め登録された前記画像を読み出して出力する出力手段とを備える。

[作用]

かかる構成において、予め記憶手段に画像を検索可能に記憶することにより登録し、外部からの指定があれば、前記記憶手段から予め登録された前記師像を読み出して出力する。

[実施例]

以下、添付図面に従って本発明の実施例を詳細に説明する。

第1 図は本実施例の画像形成装置のブロック機

トであり、前述した転送速度でデータを送ったと して、 漢字のときに約10秒、 英数字のときに 約5秒である。

[発明が解決しようとする問題点]

本発明は、上述した従来例の欠点を除去し、文字だけでなく 画像においても高速な出力を可能に

成図であり、201はデータ及び指令の送り手であるホストコンピュータ、202は受信したデータを審積しておく入力バッファ、203は本実施例の制御を行なうCPUで、211は処理プロクラムを格納するROM、212は補助記憶用のRAMである。204は内蔵の文字発生器、205は記憶した画像の管理を行なう管理用RAM、210は画像データを記憶しておく画像記憶バッファである。

207は1ページ分のドットバターンを考える 出力用ページバッファ、209は印字を行なうプリンタ部、208は前記プリンタ部 209との信号の送受を行なうためのブリンタインタフェース 郎、214は制御ボードである。

上記の構成において、その動作の詳細な説明を行なう。

印字データ及び制御命令は外部計算機(ホストコンピュータ) 2 0 1 から送られると、入力パッファ 2 0 2 に入り、 C P U 2 0 3 にて解析される。

第3図は本実施例に関する制部命令であり、 第4図は登録する画像(イメージ)データである。第6図、第7図に示すROM211に格納された本実施例の処理プログラムに従って説明する

画像登録命令301は画像1D303、横バイト数(関像幅)304、データ数305、画像データ306からなる。画像1D303は登録する画像の識別記号(名称)である。登録すると第5図の管理用RAM205に501として記録される。横バイト数304は第4図の304で表わされる個方向のバイト数である。データ数

503の枝なので、ステップS603でデータ数 を描パイト数304で割つてスキャンライン数 503を求める。スキャンライン数は第4図の画 なの高さ503を示す。スチップS604で回像 データを登録する面像記憶パッファ210上の先 頭ァドレスを登録アドレスとしてセットし、ステ ツブS605で國像データ306を受信し、ステ ップS606で画像データ308は画像記憶パツ ファ 2 1 0 に登録し、ステップ 5 6 0 7 で登録 データ (画像ID501、 横パイト数304、ス キャンライン数503、登録アドレス504)を 管理用RAM205上の画像データ管理テーブル 5 0 0 に音を込む。上述のようにして管理用RA M 2 0 5 に 面 俊 データ は 第 5 図 の 形 式 で 形 成 し 、 実際のデータは210に記憶される。第4図は 第2図の画像パターン101、105の画像記憶 3 0 5 は後続する画像データ (ドットイメージ) のデータ量である。

ステップ S 6 0 1 で画像登録命令 3 0 1 を C P U 2 0 3 が読み込むと、ステップ S 6 0 2 で 同一の画像! D が既に画像記憶パッファ 2 1 0 に 登録されているかを確認するため画像! D 3 0 3 と 管理用 R A M 2 0 5 に 書かれている画像! D 3 0 3 と 管理用 R A M 2 0 5 に 書かれている画像! D 5 0 1 とを比較し確認する。登録されていた場合は、ステップ S 6 0 8 で画像データ 3 0 6 を データ 数 3 0 5 だけ読みとばす。未登録だつた 5 、ステップ S 8 0 3 ~ 6 0 7 で 新 しく画像! D 3 0 3 を登録する。登録の手順を以下に説明する

様 バイト数 3 0 4 は第 3 図の様 バイト数 3 0 4 であり、 バイト単位で表わす。 データ数 3 0 5 は 画像 データ 3 0 6 の 穏 データ 垂 で ある。 データ 数 3 0 5 は 横 バイト 数 3 0 4 と スキヤンライン 数

パツファ210への登録状態を示す図である。

第8図は本実施例を適用できるレーザビームブリンタ(以下、しBPと称す)の内部構成を示す 断面図である。第8図において、800はしBP

囲の現像ユニット807により現像されたのち用紙に転写される。用紙にはカットシート紙を用い、カットシート紙はLBP800に装着した用紙カセット808に収納され、給紙ローラ809及び設送ローラ810と811とにより装置内に取り込まれて静電ドラム808に供給される。文字パターンを転写された用紙は定着器812でパターン像を定着された後に排紙トレイ813へ排出される。

尚、本実施例では画像記憶パッファ 2 1 0 に R A M (ランダム・アクセス・メモリ)を仮定した が、これはフロッピ装置のような外部記憶装置で も可能である。

又、不揮発性RAM等を使用すると電源を切った後も保存されるので、使用頻度が高い顕像データ(例えば会社のマークのようなロゴ)を記憶し

本体であり外部に接続したホストコンピュータか ら供給される文字情報を対応する文字パターンに 変換して記録媒体である用紙上に像形成する。 2 1 4 は L B P 8 0 0 全体の 制 御 及 び ホ ス ト コ ン ビュータから供給される文字情報等の解析をする 本実施例の制御ボード214である。プリンタ制 朝ユニットB01は主に文字情報を対応する文字 バターンのビデオ信号に変換してレーザドライバ 802に出力する。レーザドライバ802は半進 体レーザ803を駆励制御するための回路であ り、入力されたビデオ信号に応じて半導体レーザ 803から発射されるレーザ光804をオン・オ フ切換する。レーザ光804は回転多面鏡805 で左右方向に振られて静電ドラム806上に照射 され、静電ドラム806上には文字パターンの谐 像が形成される。この楷像は静電ドラム806周

ておくとより有効である。

又、本実施例はブリンタであつたが、CRT等表示装置にも有効である。

更に、本実施例では、固像IDがすでに登録されている画像IDと同じ場合は、登録をしなかつたが、登録抹消の制御命令や登録内容変更の制御命令があれば、画像の登録に更に融通性が増す。

以上説明したように本発明によれば、記憶部を設け、ここにホストコンピュータから送られた画像データに対し識別記号(名称)としてIDを付けて記憶し、そのIDを指定するだけで画像データを印字可能になり、転送時間の節約が行なわれ、高速印字が可能となる。又、通信回線の要用の大幅な削減となる。

[発明の効果]

本発明により、文字だけでなく画像においても

特開昭63-60672(5)

高速な出力を可能にする面像形成装置を提供でき ス

4. 図面の簡単な説明

第1図は本実施例の画像形成装置のブロック構成図、

第2図は印字見本例を示す図、

第3回は制御命令の形式を示す図、

第4図は画像データ例を示す図、

第5図は管理用RAMのテーブル構造図、

第 6 図、第 7 図は本実施例の画像形成装置の処理フローチャート、

第8図は本実施例を適用したレーザビームブリンタの内部を示す図である。

図中、 2 0 1 … ホストコンピュータ、 2 0 2 … 入力 パッファ、 2 0 3 … C P U 、 2 1 1 … R O M 、 2 1 2 … R A M 、 2 0 4 *…* 文字発生器、 2 0 5 … 管理用 R A M 、 2 0 7 … 出力用 ベージバッファ、 2 0 9 … ブリンタ部、 2 0 8 … ブリンタ インタフェース部、 2 1 0 … 画像記憶パッファ、 ~ 2 1 4 … 制御ポードである。

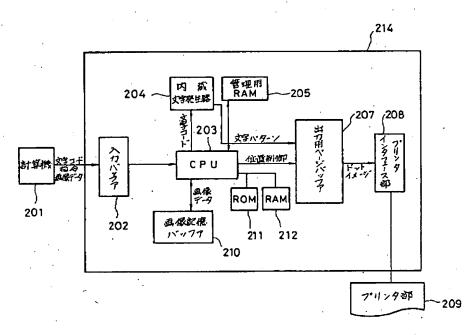
特許出願人

キヤノン株式会社

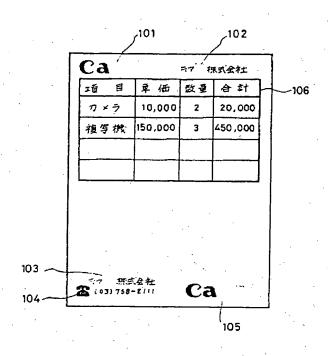
代理人 弁理士

大 塚 康

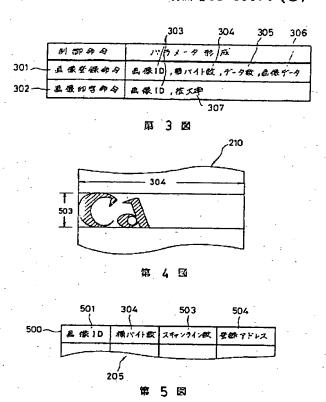


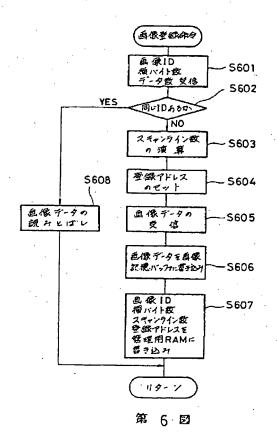


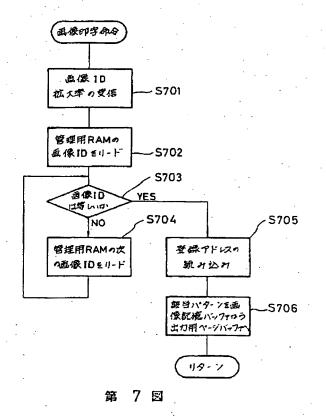
特開昭63-60672 (6)

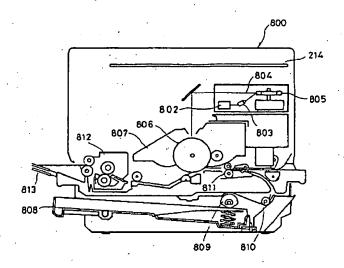


第 2 図









第8日

THIS PAGE BLANK (USPTO)

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
▼ OTHER: SMALL Text

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

THIS PAGE BLANK (USPTO)